

統一地方選挙 横浜市会議員候補 (南区)

じつげんりよく  
実現力ナンバー

ワン1

公明党公認

仁田昌久  
た  
ま  
ま  
ち  
し



# 防災士

## 災害に強い「防災モデル都市」へ

議員として初当選以来、24年間、経済・医療・福祉などをはじめ、一貫して「防災・減災」対策に努めてきました。大型地震の可能性が高まりつつある今、生まれ育った南区を脊さまと共に守り支えていく決意です。南区から、災害に強い「防災モデル都市」横浜を築いてまいります。

仁田昌久

につた・まさとし 昭和31年8月生まれ。62歳。横浜市南区出身。市立大岡小学校卒。私立浅野中高校卒。昭和64年横浜国立大学工学部卒。株式会社巴川製紙入社。平成7年横浜市議員初当選（現在6期目）。公明党県本部幹事会会長。横浜市会建築・都市整備・道路委員会委員、減災対策推進特別委員会副委員長。防災士

私たちも応援します。



教育評論家  
水谷 修

仁田さんは、声をカタチにする力を持っています。南区だけでなく、横浜市にとっても、いなくてはならない存在です。



公明党代表

山口那津男



公明党 参議院議員

佐々木さやか

## 仁田がつくる4つのカタチ

### 地域を守る「防災・減災」

南区は「土砂災害警戒区域」が市内で最も多く、防災対策は待ったなしの課題です。今以上に、防災拠点の整備を進めるとともに、庁舎や学校、病院など、災害時に防災拠点となる施設に非常用電源設備や夜間照明、公衆無線 LAN (Wi-Fi) の設置を進めます。また、災害時の避難所となる公立小中学校の体育館などに、「エアコン」を完備します。

### 子ども医療費の助成 18歳まで拡充

これまで公明党の強い主張により、子ども医療費の助成は、対象年齢を段階的に拡大してきました。今後は「全世代型社会保障の構築」をめざして、所得制限の撤廃や対象年齢のさらなる引き上げに取り組みます。

### 私立高校授業料を無償に！

公立に比べて支援が遅れていた私立高校の授業料は、公明党の取り組みで、県内では昨年「年収約590万円未満」の世帯までが実質無償に。今後は無償化の対象を「年収約750万円未満」の世帯まで引き上げ、教育の機会均等を進めます。

### 人生100年時代「健康長寿の南区へ」

日本人の平均寿命は、過去最高を更新。「人生100年時代」を見すえ、何歳になっても学び直しができ、新しいことに挑戦できる社会へ。シニア世代の経験が輝く健康長寿の南区をめざします。

仁田まさとしは

カタチにする。

#### 仁田まさとしの主な実績

- 防災・減災  
防災・減災推進研修の創設  
防災ヘルメットの小学生への支給  
地域防災拠点の資機材の見直し  
危険ブロック塀の対策
- 子育て支援  
保育・教育コンシェルジュの設置  
子育て世代包括支援センターの展開  
母子保健コーディネーターのモデル配置
- 健康・医療  
アレルギーセンターの設置と拡充  
救急電話相談の開設と拡充
- 高齢化対策  
健康寿命延伸施策の推進  
「濱ともカード」の創設  
認知症サポーター養成の推進  
「民間住宅あんしん入居事業」の創設と拡充  
家庭ゴミの「ふれあい収集」実施



仁田まさとし  
LINE



仁田まさとし  
ホームページ



仁田まさとし  
Facebook



個人ピラ

頒布責任者／中野弘道 横浜市南区永田東 1-7-28  
印刷所／(有) 創文社 横浜市南区宿町 1-18

